1967年5月10日
第28号
発行 新潟県巻町役場
電話 代表(2)3131
編集 企画調査課

住民登録人口
（昭和42年4月30日現在）
総人口 27,782人
男 13,362人 女 14,420人
世帯数 5,931

# 仲江通り舗装工事始る

## 総延長645メートル

42年度事業も軌道にのり諸事業が開始されました。なかでも町発展の基礎となる，道路整備が着々と進められています。

特に本年度から町道の整備にも力が注がれ，その手始めとして仲江通りの舗装工事が着工されました。6月上旬には立派な舗装道路が完成，郡都巻町としての躍進が期待されています。

工事進む仲江通り

## 大祭までに突貫工事

舗装区間は四ツ谷通りから水倉組の前まで。総延長六百四十五メートル。幅員六、四メートル。アスファルト舗装が行なわれます。

工事期間は五月二日から約一ヵ月の予定。巻大祭までに完成を目ざして急ピッチで工事が進められています。

舗装工事は三区間に、く切って四ツ谷通りの方から順序行なわれることになっており、工事実施については、地元のご協力をいただきました。

仲江通りは、露天市場が開かれる重要な道路であり、通称市場通りとも呼んでいます。

この露天市場の出店者は遠く加茂、新津からまた買物客は郡内より集り、格別なにぎわいをみせています。

ここが舗装されますと、楽しく買物の出来る市場通りとなります。

工事期間中は、交通、その他でご不便をかけることが、多いかと思いますので、一層のご理解とご協力をおねがいします。

## 西蒲原土地改良区総代総選挙五月三十日

1選挙人名簿縦覧期間 五月十五日から五月十九日まで。
2異議申出期間 名簿縦覧期間中
3縦覧場所 巻町役場
4名簿確定期間 五月二十四日
5立候補届出期間 五月十日から五月二十日まで。

選挙区は次のとおりです。

第15区 漆山地区全部落
第16区 五部落
第17区 巻、赤さび、堀山新田
第18区 二部落
第19区 峯岡地区全部落
第20区 松野尾地区全部落
第21区 角田地区全部落

## ゴミ収集車 ロードパッカーを購入

町では、このほど新しくゴミ収集車一台を購入しました。

これは、昭和三十六年に購入したゴミ収集車が古くなり、使用不能となったため、新しく購入されたものです。

この新しく購入されたゴミ収集車は、一台百六十八万円（起債百万円）のロードパッカーです。

このロードパッカーは、昨年五月に購入されたロードパッカーと同じ型の二トン車です。車にゴミを積み込みますと、自動的に圧縮されて中へ運ばれるようにできています。

## 好評を受ける援農者 十七日巻町へ八十八人

### 巻職安、巻地区援農受入協議会で

ことしは昨年より一日早く、鷲ノ木、安尻、下和納部落では十二日から田植えが始まります。

巻地区援農受入協議会、巻公共職業安定所では毎年、田植えの援農者を受け入れて、農家の人手不足解消に一役買って好評を得ています。

ことしも柏崎市、刈羽郡方面から援農者を受け入れることになりました。巻町へは十七日八十人が到着。十八日から五日間依頼のあった農家へ分散就労することになっています。

就労条件は一日実働約十時間、三食付千百円で受け入れ農家の都合で休んだ場合には、六割が支給されます。

全期間就労された人には往復旅費を支給。自分の都合で途中に帰る人には片道旅費が支給されることになっています。

このように受け入れ側では、援農者のたい遇改善に努めています。

一方援農者の顔ぶれも、半分くらいは毎年来てくれる顔なじみが多く、受け入れる農家は「仕事はまじめで良くやてくれるし、家族同様なんの気がねもなく、安心して働いてもらわれます」と喜んでいます。そのため、年々希望農家が増えてきています。

## 巻町春季コンテスト

### 最優良児に剛君・香代子ちゃん（赤ちゃん） 正君・和美ちゃん（三歳児）

町では、昭和四十二年度春季赤ちゃん・三歳児コンテストを行ないました。

赤ちゃんの部で百二十七人、三歳児の部で百十七人が参加し、身体、知能の発育状態で審査を受けました。

その結果長谷川剛君・永野香代子ちゃん・和田正君・吉田和美ちゃんが、それぞれの部門で最優良児に選ばれました。

なお、入賞者の表彰は国保表彰式の席上行なわれます。

永野香代子ちゃん 長谷川剛君

▲赤ちゃんの部

○男子
一位長谷川剛君（五の丁、商業、勝、二男）
二位山下篤君（越前浜農業、嘉博三男）
三位広井耕造君（鷲の木、農業、勝、長男）

○女子
一位永野香代子ちゃん（十区、電気工、喜一、長女）
二位養田康子ちゃん（栄町、農業太一郎、長女）
三位川村真由美ちゃん（舟戸、農業、由太郎長女）

▲三歳児の部

○男子
一位和田正君（十三区製縄業、隆一、長男）
二位北川広司君（十三区、公務員郡司、長男）
三位武田正昭君（天神町、会社員正夫、長男）

吉田和美ちゃん 和田正君

○女子
一位吉田和美ちゃん（九区、建設業、和正、長女）
二位岩波早苗（竹野町、会社員、一男、長女）
三位斎藤真須美ちゃん（角田浜、大工、新一、長女）

## 全国高校ホッケー審判講習会に三十六人参加

全国高校ホッケー選手権大会が八十日後に迫りました。

全国高体連ホッケー部では、七月当町に開催されるインターハイの審判員を養成併せて技術の向上をはかるために、五月三日から五日まで三日間、県立巻工業高校グランドにおいて、日本ホッケー協会審判委員会、松細孝講師を迎えて、第四回全国高校ホッケー顧問、審判講習会を開きました。

講習会には、北は北海道、南は鹿児島県から三十六人の先生が参加。来年国体開催地の福井県から県立丹生高校ホッケー部男女、地元から柏崎商業高校、巻高校、巻工業高校のホッケー部が参加、十五分ハーフで試合を行ない、それによって審判実技指導が行なわれ効果を納めました。

## 「行政相談委員の仕事」お気軽にご相談を

私は四月一日付で行政監察局から、行政相談委員の委嘱を受けました。行政相談委員とはどんな仕事をするのか、みなさんから知っていただき、お気がるに相談においでいただきたいと思います。

国の各行政機関等が行なっている、行政の運営状況が行政本来の目的どおり、即ち「正しい行政」「国民のための行政」が、民主的かつ能率的に行なわれているかを監察して、行政一般に反映させるのが行政管理庁の使命です。

そして行政監察の一つのやり方として、国民から直接国の行政についての不平、不満、要望等の申出を受け、国民と行政機関との間に立って、その解決を促進する一方、この申出を通じて行政の問題点を把握し、監察に役立てる仕事があります。

行政相談委員はこの行政管理庁の使命に従って、役所と住民の間に立ち、住民の行政に関する苦情申出の窓口となり、相談事項の解決促進に奉仕する役です。

◎苦情相談に応ずる事案

(1)国の行政機関（庁、省並にその出先機関、支局、出張所等）の行なう業務について

(2)公社、公団、公庫、国鉄事業団など政府関係機関の行なう業務について

(3)県や市町村の業務で国から委任を受けたり、補助金をもらっている委任事務や補助事業について

しかし、県や市町村の独自の事務のことでも、申し出の事実が県や市町村行政上参考になる場合は関係機関に連絡または通知して善処に努めます。

◎相談に応じない事案

(1)裁判に関するもの(2)捜査中の刑事事件(3)裁判で判決のあったもの(4)政争の対象となっている政治問題(5)税務に関するもの(6)私人間の争い（民事上の紛争）

◎苦情申し出の方法

(1)委員の自宅相談。
(2)文書等による相談。
(3)定例相談日（役場住民相談室に毎月十日、二十日午後一時より）
(4)その他適当の場所、機会に相談所を設けた際

相談料は無料で申出事項は絶対秘密を守ります。また匿名の希望にも応じます。

巻町東六区町立病院わき
行政相談委員 長島長平

## 小、中学校長人事異動 巻中ほか七校かわる

四月一日付で行なわれた教員異動で、左記の校長先生が勇退、転任、着任されましたのでご紹介いたします。

◇勇退

○巻小学校長 小島 甚作
現住所 吉田町粟生津

○漆山小学校長 石山 友衛
現住所 巻町仁箇

○浦浜小中学校長 小林吾三郎
現住所 白根市茨曽根

○漆山中学校長 山崎 隆
現住所 吉田町米納津

◇転任（ ）内は転任学校

○四ツ郷屋小学校長 熊谷 善雄
（黒埼村立黒鳥小学校長）

○入徳館小学校長 速水 公吉
（新潟市立丸山小学校長）

○浜松中学校長 佐藤 毅
（新発田市立猿橋中学校長）

○巻中学校長 広田 一男
（燕市立燕中学校長）

◇着任

○四ツ郷屋小学校長 田中 虎雄
高田師範学校卒業。新潟市立山ノ下小学校教頭より新任。
現住所 新潟市関屋浜松町92

○入徳館小学校長 上村 周作
新潟師範学校卒業。見附市立見附小学校教頭より新任
現住所 新潟市小新字白鳥

○巻小学校長 山本 正
新潟師範学校専攻科卒業。中越教育事務所管理主事、中蒲横小学校長、東蒲津川小学校長より転入。
現住所 巻町十三区

○漆山小学校長 栃倉 九郎
新潟師範学校専攻科卒業、西蒲曽根小学校教頭、中蒲横越村立小杉小学校長より転入。
現住所 新潟市五十嵐二の町

○浜松中学校長 服部 逸
法政大学法学部、経済学部卒業東蒲上川村立七名小学校教頭より新任
現住所 巻町松野尾山賀自転車店方

○浦浜小中学校長 岡本健治郎
高田師範学校卒業、分水町笈砂山小学校教頭、北魚川口町立田麦山小学校長より転入。
現住所 巻町二区

○巻中学校長 今井 正雄
新潟師範学校専攻科卒業。県教育庁指導主事より新任。
現住所 新潟市白山浦一丁目

○漆山中学校長 杉山音次郎
新潟師範学校卒業。南蒲栄村立大面中学校教頭。五泉市立丸田小学校長より転入。
現住所 新潟市堀之内二二〇の八。

児童福祉週間

# 両親はいないけれど……
# スクスク育つ浩美ちゃん（越前浜）
## おばあさんの手塩で

五月晴れの空に、コイノボリがさわやかな風を腹いっぱいに吸い込み気分良さそうに泳ぐ。その下で、子どもたちが今人気を呼んでいる怪獣ごっこ遊びに余念がない。

昭和二十五年すべての子どもの幸わせを願って児童憲章が、制定された。

児童は、人として尊ばれる。

児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境の中で育てられる。

子どもの日の行楽地は家族連れでにぎわった。しかし家庭、その他の事情でいますぐにそんなことを望めない子どももたくさんいる

越前浜に住む岡浩美ちゃんもそのひとりである。

岡浩美ちゃん（5歳）は、オバババ（浩美ちゃんは、おばあさんをこう呼んでいる。）こと、山下イチノさん（65歳）と目下二人暮らしである。

浩美ちゃんの両親は、お父さんが横浜の病院で入院療養中、お母さんは、生計を支えるために東京の弱電機工場に働いている。そんな関係で、浩美ちゃんは、一歳半から別居させられ、いなかのおばあさんに預けられたのである。そんな浩美ちゃんだから、おばあさんとの生活の方が長く、すっかり育ての親おばあさんっ子だが、ときどきイタズラをして叱られるとよく「お母さん早く帰って来いばいいナアー」と言う。この言葉を聞くと、おばあさんはいくら手塩にかけても母性愛に及ばないことを痛感し、思わずシューンとするのである。

浩美ちゃんは三歳から越前浜保育園に通園している。

最近また指なめをはじめだした。いつも注意するのだが……「もうすぐ春だね。浩美ちゃん春になると、うれしい事があるの。」って聞くと「お母さんが帰ってくるんだよ。」と、とってもうれしそうである。おばあちゃんから、話しを聞いて知っているんだろう。甘えてくる。ヘヤーピンを保母の髪にさしてくれたり、坐っているひざにもたれたりしている。スキンシップを必要だとあらためて感じさせる子である。（二月某日の保育経過記録より）

病気で寝ているお父さんは無理だが、お母さんは、年に三回必らず衣類、おもちゃのおみやげを手に越前浜に帰ってくる。この時は浩美ちゃんが最高にゴキゲンで思いきって甘えるのである。

浩美ちゃんは「おかあさんと同じくらい大好き」のおばあさんの暖い愛情にはぐくまれ順調に成育している。

〃浩美ちゃん、お父さん、お母さんが早く帰ってきて、毎日保育園の送り迎えをしてくれるといいね〃

児童福祉週間にちなみ、断片的だが浩美ちゃんの一日をカメラでとらえて見た。

なお、蛇足になるが数年前まで沿岸部の若い母親が県外に、一定期間行商に出かける風潮があったが、最近はほとんど見られなくなった。これは子どもたちの精神衛生上喜ばしいことである。

いつも八時三十分の越前浜保育園登園が今日は少し遅い。浩美ちゃんの足で保育園まで十五分はタップリかかる。コイノボリをつける竹ザオをおばあさんに持ってもらい元気に登園。だが、どうしたことか途中急にふきげんになり、登園をいやがり、おばあさんを困らせる。

自由遊び。遊戯場をブラブラ歩きながら何をして遊ぼうか考えている。そしてスベリ台に走り寄り何回もすべる。性格がおとなしいので，浩美ちゃんは決して大勢の中でワイワイ遊ばない。いつもひとりか，2，3人で遊んでいる方が多い。

↑欲求不満（？）。最近だいぶよくなった浩美ちゃんのクセ指しゃぶりが出る。「浩美ちゃんいけません」間髪を入れず保母さんから注意を受ける。しゃぶっていた指をそっと口から離し，ごまかし笑い。このクセを治すために，おばあさんも苦労している。

「先生おはよう、みなさんおはよう」の朝の挨拶を終って、神妙な顔で先生のお話しに聞きいる。三年保育目だけに園生活に慣れきっている。だが相当の甘ん坊でもある。

←浩美ちゃんの家は部落はずれにあるので友だちに恵まれていない。日曜日あるいは保育園からお帰りしたあと，おばあさんがひまの時には一緒に遊んでもらえられるが，忙しい時が多いので，どうしても一人遊びが多くなる。今日も三輪車を引っぱり出し乗るが道が砂地のためメリ込んで動かない。あきらめて家に入り好きな人形遊びにふける。

→おばあさんと楽しい食事。だが二人なのがチョッピリ淋しい。浩美ちゃんは、肉とノリが大好物でまた汁は何杯もオカワリする程目がない。この時は二人の対話の時間でもある。

→昼食を終わると午睡の時間。静かな音楽が保育室に流れる。元気に遊び回った園児たちも夢の世界にさそわれる。みんなと枕を並べた浩美ちゃんの夢路はどこまで行っただろう。



# 新議会議員の紹介

四月二十八日行なわれた巻町議会議員選挙は、町民の最も身近な選挙だけに関心が高く、午後から降りだした雨の中を有権者は、自分たちの代表に一票を投ぜんと各投票所とも並んで投票を待つという最近にない好投票率を示しました。

今回の選挙は、今までの定員三十人を四人減らし、定員二十六人だけに、終始熱の入った選挙戦が展開されました。

選挙当日の有権者数は一六、九〇一人。投票者総数は一五、七九八人。投票率は九三・四七％であります。四年前に行なわれた投票率は九三・三〇％でしたからわずかながら上回ったわけです。

午後八時から巻小学校屋内体育館で開票が行なわれました。

開票の結果次の二十六人が当選されました。

当選された二十六人の方々は、これから四年間、町民の代弁者として町発展のために議会でそれぞれの分野において、活躍が期待されています。

（五十音順による）

有坂四郎氏（44）　職業、電気商　住所、巻町大字巻甲五八三番地二区

阿部信行氏（56）　職業、角田浜保育園長　住所、巻町大字角田浜一、一七八の一番地

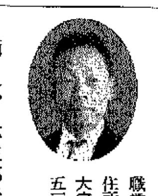
井沢一二氏（60）　職業、セトモノ販売業　住所、巻町大字巻甲二、二三九番地　一区

石田亦男氏（45）　職業、農業　住所、巻町大字下木島一二七番地

遠藤七郎氏（60）　職業、農業　住所、巻町大字上木島一八番地の一

大原政治氏（61）　職業、商業　住所、巻町大字巻甲二、六二一番地　四区

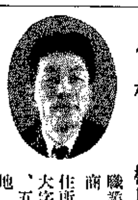
小柳真治氏（39）　職業、国鉄職員　住所、巻町大字巻甲六一七番地の一　五区



鹿児島秀一氏（55）　職業、農業　住所、巻町大字仁箇七五三番地

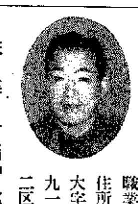
鏑城弥三郎氏（58）　職業、農業　住所、巻町大字仁箇七五六番地

小林幸雄氏（45）　職業、新聞発行　住所、巻町大字巻甲二、一七八番地　十区



小林柾氏（48）　職業、材木商　住所、巻町大字漆山二、五九〇番地

小林市平氏（44）　職業、農業　住所、巻町大字東町甲九九八番地



佐藤吉之助氏（44）　職業、畳職　住所、巻町大字巻甲五九一番地　二区

佐藤才司智氏（45）　職業、農業　住所、巻町大字巻甲三、八一八番地　四区

真田関衛氏（49）　職業、農業　住所、巻町大字越前浜五、三三四番地

玉木鹿蔵氏（63）　職業、無職　住所、巻町大字巻甲二、六四八番地　八区

高橋良平氏（59）　職業、農業　住所、巻町大字馬堀五、六三九番地

高杉嘉蔵氏（54）　職業、農業　住所、巻町大字四ッ郷屋一、七三二番地

土田保氏（58）　職業、無職　住所、巻町大字漆山二、五一七番地

寺沢太次郎氏（50）　職業、農業　住所、巻町大字鷲ノ木一、三四七番地

長島太郎一氏（57）　職業、産経新聞専売所　住所、巻町大字二、四六九番地　一区

中野文作氏（55）　職業、農業　住所、巻町大字巻甲二、九二三番地　五区

本間哲也氏（48）　職業、農業　住所、巻町大字稲島二、一九二番地

水倉庄市氏（40）　職業、会社役員　住所、巻町大字巻甲二七七番地　十区

村松次一氏（61）　職業、建設業　住所、巻町大字巻甲二、一二二番地　十一区

山本彦衛氏（49）　職業、農業　住所、巻町大字松野尾三、三〇九番地

開票結果は次のとおりです（二六―32）

| | 得票 | 氏名 | 年齢 | 新現元 | 地区 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当 | 九一四 | 村松　次一 | 61 | 現 | 12区 |
| 〃 | 七四四 | 土田　保 | 58 | 新 | 漆山 |
| 〃 | 七四一 | 佐藤才司智 | 45 | 現 | 4区 |
| 〃 | 七二三 | 長島太郎一 | 57 | 元 | 1区 |
| 〃 | 七〇九 | 鏑城弥三郎 | 58 | 新 | 仁箇 |
| 〃 | 六一七 | 佐藤吉之助 | 44 | 現 | 2区 |
| 〃 | 六一一 | 山本　彦衛 | 49 | 現 | 松野尾 |
| 〃 | 五九〇 | 遠藤　七郎 | 60 | 新 | 下木島 |
| 〃 | 五七二 | 井沢　一二 | 60 | 現 | 2区 |
| 〃 | 五七一 | 高橋　良平 | 59 | 新 | 馬堀 |
| 〃 | 五六六 | 本間　哲也 | 48 | 現 | 稲島 |
| 〃 | 五六二 | 真田　関衛 | 49 | 現 | 越前浜 |
| 〃 | 五六〇 | 小林　幸雄 | 45 | 現 | 10区 |
| 〃 | 四八八 | 水倉　庄市 | 41 | 新 | 10区 |
| 〃 | 四七四 | 小林　柾 | 48 | 現 | 漆山 |
| 〃 | 四六七 | 石田　亦男 | 45 | 元 | 下木島 |
| 〃 | 四五七 | 玉木　鹿蔵 | 63 | 現 | 8区 |
| 〃 | 四五三 | 阿部　信行 | 56 | 現 | 角田浜 |
| 〃 | 四四二 | 中野　文作 | 55 | 現 | 5区 |
| 〃 | 四四二 | 高杉　嘉蔵 | 54 | 新 | 四郷屋 |
| 〃 | 四三九 | 有坂　四郎 | 44 | 現 | 2区 |
| 〃 | 四二八 | 小柳　真治 | 39 | 現 | 5区 |
| 〃 | 四二三 | 大原　政治 | 61 | 現 | 4区 |
| 〃 | 四一三 | 小林　市平 | 44 | 現 | 東町 |
| 〃 | 四一三 | 寺沢太次郎 | 51 | 現 | 鷲ノ木 |
| 〃 | 四一〇 | 鹿児島秀一 | 55 | 現 | 仁箇 |
| 次 | 三九三 | 山口　栄一 | | 新 | 7区 |
| | 三五九 | 小林　勝次 | | 新 | 東町 |
| | 三四〇 | 野沢　重七 | | 現 | 13区 |
| | 二五六 | 遠藤　栄吉 | | 元 | 五ヶ浜 |
| | 一三六 | 早川真一郎 | | 新 | 羽田 |
| | 三 | 大越　一二 | | 新 | 3区 |

### 町議会議員選挙投票成績

| 投票所 | 有権者数 | 投票者数 | 棄権 | 投票率 |
|---|---|---|---|---|
| 巻小学校 | 3,179 | 2,929 | 250 | 92.14% |
| 城願寺 | 2,229 | 2,086 | 143 | 93.58 |
| 役場 | 3,271 | 3,038 | 233 | 92.88 |
| 漆山駐在室 | 849 | 796 | 53 | 93.76 |
| 馬堀源昌寺 | 637 | 606 | 31 | 95.13 |
| 漆山中学校 | 1,205 | 1,430 | 57 | 95.27 |
| 竹野町小学校 | 1,508 | 1,148 | 78 | 94.83 |
| 入徳館小学校 | 916 | 878 | 38 | 95.85 |
| 松野尾小学校 | 1,298 | 1,220 | 78 | 93.99 |
| 越前小学校 | 1,146 | 1,072 | 74 | 93.54 |
| 四ッ郷屋小学校 | 460 | 412 | 48 | 89.57 |
| 浦浜駐在室 | 203 | 183 | 20 | 90.15 |
| 合計 | 16,901 | 15,798 | 1,103 | 93.47 |

# 好評の文化財めぐり
## 婦人、家族連れの参加目立つ

五月三日町教育委員会では、文化財めぐりハイキングを行なった。これは当日の随行記である。

絶好のさつき晴れにめぐまれたため、婦人会員、家族連れの参加が目立った。渡辺教育長夫妻、斎藤順作史学会会長の姿も見られ、この日の参加者は五十人を越す盛況ぶり。

立すいの余地もないほど、混み合ったバスでゆられること四十分ら、角海三方で下車。北川公民館長から、今日の日程、コースの説明がある。

最初に松並木をぬって〃角海浜聖観世音菩薩〃が安置されている角海部落にむかう。

途中とにかく静かである。海浜に打ちよせる潮騒の美しいハーモニーだけが耳に残る。並木が切れるあたりから、かやぶきの家並の角海部落に入る。大半が空家だとか、住宅難、雑踏になやまされている都会人には、全くうらやましいほどの別天地。

部落の南端から、老人たちの手で、よく清掃されている二百二十一段の石段をあえぎつつ登りきると、岩山を切り開いた北面の洞穴に堂が建設されている。この中に角海聖観世音菩薩一体が安置されている。平安後期の作といわれ、大慈大悲に富むきわめて気品高き菩薩像が、今日は特別に開帳される。参加者は疲れも忘れ、見とれる。

一同、いま来た道を引き返し、浦浜公民館で教委で用意した貝汁で中食をとる。

午後は、初夏の陽差しをいっぱい浴び海もなぎ、のどかな海岸線を角田浜にむかって歩く。浦浜―角田浜間の遊歩道路も完成、ハイカーの数もめっきり増えている。途中三々五々の若いハイカーたち十数組と行き交う。越後七浦の海岸美を堪能する。

角田岬海蝕洞〃判官舟かくし〃に着く。昨年NHKテレビでおなじみになった源判官義経が兄頼朝に追われ、奥州平泉に海路おちのがれる際、追手をさけて、舟と共に身を隠したと伝えられている。その舟かくしだけに大いに興味を示す。

日程最後は、角田浜長谷川次郎氏が所蔵されている見事な良寛書長谷川家法号（一軸）を拝観させていただき、妙光寺前から臨時バスで一路巻に帰る。

北川公民館長の説明を熱心に聞く参加者。

# 盛況だった〃花まつり〃
## 子供大会・稚児が練り歩く

巻町仏教会主催の花まつりは、二日から五日まで四日間、各地区毎にそれぞれにぎやかに行なわれました。

巻地区では五日午前九時から正午まで、藤見座映画劇場で子供大会を開きました。

館内は朝早くからつめかけた子供たちでいっぱい。舞台に釈迦の仏像が安置され式典が行なわれました。子供たちの代表がお花をあげ、あかしをつけて、甘茶をかける儀式が行なわれました。代表からお祝のことばが述べられ、レクリエーションに移りました。

巻保育園、竹野町保育園、仁箇保育園、松野尾保育園児による遊戯、松野尾青年団による獅子舞が披露され、子供たちは大喜びでした。最後に映画を上映して大会を終りました。

午後二時から稚児六十人が城願寺を出発、本町通りを練り歩いて長嚴寺に到着、僧侶による庭儀法要が厳粛に行なわれました。象の背に安置された釈迦の仏像にかわいい稚児たちが甘茶をかけたり、ご馳走になりながら釈迦降誕を祝福して盛儀を終りました。

町の談話室

## 固定資産税について

昭和四十二年度の固定資産税の納税通知書が、配布されましたが、中に固定資産を所有している人で、納税通知書のこない人があります。

固定資産を所有している人で固定資産税のかからない人もあるのでしょうか。

（10区一住民）

**お答え**

固定資産を持っている人でも税法上、免税点の規定があって、税のかからないものもあります。それは、所有する固定資産について、固定資産税の課税標準となる評価額が、土地では八万円。家屋では五万円。償却資産では三十万円以下であれば固定資産税は、かかりません。

**転出手続き**

転出証明書を持たないで東京へ就職しました。東京に住所を移したいのですが手続きの方法をお聞かせください。

（一就職者）

**お答え**

町から転出証明書をもらって現在あなたが住んでおられる区役所へ提出して、住所を設定してもらってください。

# ―我が子を― 交通戦争から守ろう

だれもが、交通事故で死にたいなどと考える人はありません。また人をひき殺そうなど、夢にも思わないでしょう。ところが、交通事故はそんな思いにもかかわらず、きのうもきょうも毎日あちこちで発生しています。

最近特に、通学児童、通園児の交通事故が、毎日の新聞紙上をにぎわしています。では、これらの交通事故がなぜ多いか。それにはいろいろな理由があげられます。

自動車の数が多い。道路交通事情が悪い。運転者にたちの悪いのがいる。安全施設が不備だ。歩行者も交通規則を守らない。などいろいろな理由があげられます。そしてこれらの理由は、まさにそのものズバリです。

しかし、いちばん大切なことは「事故を起さない」「事故にあわない」ということです。そこで、特に小学校低学年児童、保育園児あるいは乳幼児のおられるご家庭では、この点充分お考えのうえ、かわいい子どもを、交通事故の災禍から守りましょう。小学校低学年児童、保育園児など、児童、乳幼児は敏しょう性に欠けているため、家族の人たちの監視の目が必要です。

# あなたの隣人愛を日赤に

## 全世帯加入しましょう

・日本赤十字社資の巻町の昭和四十二年度目標額が五十一万四千円に決定になりました。

現在町の日赤社員は三、四七〇人です。既社員一世帯百円納入していただいても、とうてい目標額を達成することはできません。

これには、まず全町民の皆様に赤十字社というものをご理解していただき〃家ぐるみ、町ぐるみ〃赤十字社員への加入を願い赤十字事業資金の最大の財源ともいうべき社資の増収をはからなければなりません。これが社員増強運動の目的です。

赤十字社員になったら何かよいことがあるのかといわれますと、社員の特典とか物質的利益という意味でしたら、何もありません。しかし三百円、百円が集まって大きな額となり罹災者に贈る毛布などの救護物資をまかない、また災害時救護班の活動資金となるわけです。新潟地震、七・一七水害救護、献血事業の推進などは、その最近の事例であります。

その点をおふくみおきくださいまして自発的に加入してくださるようお願いいたします。

## 皆の力で

# 蚊とハエを追放

先月下旬に、カ、ハエの殺虫剤を役場より、各区長あてに無償配布いたしました。カ、ハエの駆除は一人でもできます。しかし、本当に効果をあげるためには、まずその地区がどんな害虫に困っているか、またそれはいつ頃どこから発生してくるかなどの基礎調査をすることが必要です。地区組織を利用して、害虫駆除する場合には特にその必要があります。そして、その上に立って薬剤の性質をよく知り、適切な散布をしなければなりません。基礎調査の結果発見した発生源となる施設は早急に改善しなければなりません。

実施にあたっては、町内、部落役員、衛生推進委員を中心に薬剤は正しく、無駄のないように実施してください。散布は、各戸バラバラに行なわず、町内、部落単位で、一斉に行なうようお願いします。

## 部落めぐり ⑽ 竹野町

# 生活改善に意欲的な部落

今月は竹野町部落を訪問。同部落は町の中心部より西方約二キロメートルの地点に位置し、部落の中央を県道新潟—寺泊線が南北に走っている。

まず部落の歴史からひもといてみよう。「本村昔時は桜井郷弥彦の荘といって、蒲原郡に属す。年紀、開発とも不明で、慶安二年の検地以前より竹野町村と称し、いらいかわることなし。」と西蒲原郡誌にうたわれているように、竹野町部落のはっきりしたおいたちはわからない。ただ、部落内にある菖蒲塚古墳（五世紀頃の前方後円墳）とその附近より発掘される土器や石器などから推察すると、相当古くから存在した部落であることがわかる。江戸時代には、幕府の直領であったが、寛文十一年牧野忠成（三根山藩後に峰岡藩と改む）の所領となる。明治には廃藩置県が施行され、新潟県の所轄になった。また旧北陸街道に変わり現在の県道新潟—寺泊線ができたため、明治六年に竹野町部落は宿駅と定められた。明治十二年郡区編制の際西蒲原郡に属し、同二十二年の市町村制実施では、前田村と合併し、同三十四年十一月一日に行なわれた大合併には、稲島村、仁箇村、福木岡村と合併して峰岡村となった。

文化六年（江戸中期）頃、竹野町の耕地用水は、重左エ門の堰場に堰をして利用していた。ところが、この堰をすることにより、上流の弥彦郷の耕地が排水不良となるため、竹野町部落は間手川を掘った。そのため竹野町部落は用水不足となり、現在の間手の樋管の西手方に堰をして、用水として利用してきた。その後文久（江戸後期）の頃上流部落の農民と竹野町部落民との間に用、排水の問題について、堰をはずせ、はずさぬの争いが起きて、訴訟問題となった。そこで、当時部落の割元庄屋であった大沢さんは、部落の死活問題として、日夜円満解決に努力をしたが、結局話し合いはつかず、この争いは江戸の奉行所でさばかれることになった。結果は二度の訴訟に二度とも勝ち、以後明治三十三年の水利組合が設立されるまで、同部落は二ヶ所に堰を設けて使用し、用水管理の権限は非常に強大なものであった。このため同部落は水飢饉や水害に見舞われることなく、現在に至ったのである。当時の割元庄屋であった大沢さんは、非常に偉大な人だったため、現在でもその遺徳をしのんで、毎年八月二十二日に大沢さんの供養祭を行なっている。

こんにちの竹野町部落は、県道新潟—寺泊線の同部落内もすっかり舗装され、また長年の懸案であった竹野町バイパスも昨年九月に完成し、あとは舗装を待つだけとなっている。

高校通りもここ一、二年のうちに拡幅、舗装されるとのことで、同部落は町にいっそう時間的に短縮されることになる。

部落民は、老若男女を問わずみんなよく働き、常に生活改善に努力をしている進歩的な部落である。

四月末日現在世帯百四十四戸。人口七百三十二人。

# 危険物取扱主任者試験のお知らせ

危険物取り扱い主任者試験と受験のための準備講習会が、次の要領で実施されます。危険物を指定数量以上取り扱う場合、資格や設備が必要です。危険物取り扱いに従事される方の受験をおすすめします。

◎試験

一、試験日　六月十八日
二、試験場　新潟大学人文学部
三、試験の種類
甲種危険物取扱主任者試験
乙種危険物取扱主任者試験
（第一類から第六類まで）
四、受験資格
危険物取り扱い実務経験六ケ月以上
五、受験願書受け付け期間
五月三十一日まで
六、願書の送り先
新潟市学校町一　新潟県消防防災課

▼願書は巻町消防署にあります。

◎講習会

一、講習対象
乙種第四類受験希望者
二、講習期日
五月二十四、五日
三、講習会場
三条市中央公民館
四、申し込み期限
五月十五日まで

なお、詳しい事については巻町消防署にお問い合わせください。

# 用、排水路にゴミを捨てないように

このたび、町内各地の用、排水路調査を実施いたしました。その結果どこの用、排水路にも多量のゴミや危険物が投げ捨てられてありました。これからは、灌漑時期ともなり、用、排水路は満水状態となりますので、このようなゴミや危険物が捨てられますと、通水に支障をきたすばかりでなく、降雨時には排水を阻害するおそれがありますので、用、排水路には絶対にゴミ、危険物は捨てないでください。

# 豚コレラ予防注射

豚コレラの予防注射を次の要領で行ないます。本年度からは、仔豚方式で実施する事になりましたので、ご協力ください。

一、注射は随時行なう。
二、繁殖雌豚飼育者は、分娩後防疫協力員（各農協）に連絡してください。
三、注射実施日程は、各農協より連絡する。
四、実施豚については、注射済票を交付する。
五、注射後二週間以内は販売移動しないこと。

※予防注射をしない豚は、移動を禁止されています。

# 所得税の更生請求は五月十五日迄に

さきにみなさんから提出していただいた、確定申告書、損失申告書に記載された金額や所得控除額あるいは納付すべき税額の誤りを、確定申告書の提出期限（三月十五日）を過ぎてから発見する場合があります。このような申告も計算誤りを訂正するための手続きとして、「修正申告」および「更正の請求」の手続きがあります。

「修正申告」は、確定申告で申告した税額等が少なすぎた場合、訂正するために行なうもので、いつでも手続きができます。

「更正の請求」は、確定申告で申告した税額等が多すぎた場合、訂正を請求する手続きで、五月十五日までに、請求の手続きをしなければならないことになっています。

# 季節旅館改善育成資金制度

## 五月より新発足

巻町季節旅館改善育成資金貸付制度が五月から新しく発足しました。この制度は、観光客および海水浴客を対象に営業している町内季節旅館営業者に貸出されるもので、季節旅館の施設改善をねらいとし、観光事業の振興をはかろうとするものです。この改善資金をご利用されたい方は、次によりお申し込みください。

一、申し込み期日
第一期五月十五日まで
第二期六月十日まで
二、申し込み場所
役場経済課
三、貸付額　五十万円
四、貸付条件
・償還方法
貸付日より三ケ月間据置き、昭和四十三年三月二十五日までに償還すること（割賦又は一括償還）
・貸付利息日歩　二銭三厘
・保証人　一名以上

# 健康のちえ

## 子どものヒキツケの扱い方

神経質な子どもは、ちょっとしたことでヒキツケたりします。白い目をむき、歯をくいしばってケイレンされると、どんなお母さまでも、あわててしまって、そのケイレンする手足を押えつけようとするものですが、これはなんの役にも立ちません。ケイレンそのものを止めるのは無意味ですし、かえってよくありません。ヒキツケで死ぬことはないし、必ず自然にとまるものだと覚えておいてください。

ただケイレン中に舌をかむことがあるので丈夫な木の箸か、さじか、棒を口の中にさしこみ舌を保護してやってください。ケイレンがとまってから、ぐうぐう寝こむことがあっても寝かせておいて大丈夫です。

ケイレン後、高い熱が出たら、冷たい水の浣腸がききますのでそのやり方を医師、看護婦、保健婦に聞いておいてください。

# 巻短歌会四月詠草（その二）

○指さして髪のリボンを見せしむと幼子の顔に春の日照らす　神田五郎
○冬眠をさめて泳げる魚らを釣りて楽しむ人を憎めり　斎藤倉蔵
○毀れたる鉢より抜きて万年青だけわが掌に撫でて独り眺むる　有波七夫
○波立たぬ湖に一羽の黒きたかぶ真菰のあひに見え隠れしつ　吉間義次
○寒に入りて軒のつららの淡き陽にきらめくまぶし家に籠れば　沢栗牛頽花

## ♀□う□ぶ□ご□え♂

（四月一日以降届出）

| 赤ちゃんの名前 | 生まれた日 | お父さんの名 | 住所 |
|---|---|---|---|
| 水倉弥生 | 3.18 | 勝 | 10区 |
| 梅沢千恵美 | 3.20 | 義衛 | 1区 |
| 中山稔 | 3.22 | 信一 | 竹野町 |
| 木内晴美 | 3.24 | 吉栄 | 14区 |
| 遠藤里子 | 3.24 | 弘 | 10区 |
| 堀川由美子 | 3.24 | 富偉 | 栄町 |
| 大倉崇 | 3.25 | 繁宏 | 4区 |
| 山賀和靖 | 3.26 | 秀雄 | 松野尾 |
| 大滝悟 | 3.28 | 文男 | 13区 |
| 岡崎政彦 | 3.28 | 隆 | 福井 |
| 服部功 | 3.29 | 港 | 7区 |
| 斎藤克巳 | 3.20 | 昇 | 越前浜 |
| 樋口則和 | 3.30 | 敦 | 河井 |
| 伊丹貢二 | 3.30 | 信治 | 大原新田 |
| 福田爾 | 3.31 | 貢 | 漆山 |
| 徳井恵美 | 3.31 | 勝斯 | 下和納 |
| 黒川千草 | 4.1 | 昭平 | 漆山 |
| 瀬戸寛 | 4.1 | 孝 | 堀山団地 |
| 内藤和夫 | 4.1 | 米和 | 3区 |
| 沢栗晋 | 4.2 | 勲 | 栗賞場 |
| 羽生七夫 | 4.2 | 文市 | 福井 |
| 西村純子 | 4.2 | 公宏 | 9区 |
| 近嵐敏 | 4.3 | 与司英 | 新保新田 |
| 高橋美奈 | 4.4 | 健也 | 7区 |
| 渡辺正志 | 4.4 | 忠志 | 東6区 |
| 土田鉄男 | 4.4 | 与四男 | 並岡 |
| 中村正和 | 4.6 | 征市 | 12区 |
| 田辺由美子 | 4.6 | 宏二 | 7区 |
| 吉田一成 | 4.7 | 一二 | 14区 |
| 小林覚 | 4.8 | 一夫 | 9区 |
| 青木祐一 | 4.10 | 藤夫 | 角田浜 |
| 三富由美子 | 4.11 | 幸雄 | 東6区 |
| 鹿児島和宏 | 4.11 | 秀栄 | 仁箇 |
| 白崎聖子 | 4.12 | 克久 | 角田浜 |
| 小黒武久 | 4.13 | 隆彦 | 10区 |
| 関根奈穂子 | 4.13 | 貞夫 | 角田浜 |
| 坂田康治 | 4.13 | 吾一 | 峰岡 |
| 渡辺由美子 | 4.13 | 一男 | 東汰上 |
| 小林真由美 | 4.13 | 清二 | 10区 |
| 阿部恵 | 4.13 | 孝二 | 13区 |
| 古井一人 | 4.15 | 孫一郎 | 越前浜 |

## ○おくやみ●

（四月一日以降届出）

| 名前 | 死んだ日 | 年令 | 住所 |
|---|---|---|---|
| 佐藤佐平治 | 3.31 | 54 | 並岡 |
| 笹川サクラ | 4.1 | 69 | 峰岡 |
| 山下ヤイ | 4.2 | 87 | 越前浜 |
| 和田チセ | 4.3 | 82 | 13区 |
| 大滝タマ | 4.3 | 84 | 12区 |
| 河合宇三郎 | 4.4 | 53 | 13区 |
| 山本金一 | 4.7 | 64 | 下和納 |
| 堀部末蔵 | 4.8 | 79 | 3区 |
| 安沢熊市 | 4.8 | 83 | 五ケ浜 |
| 北原キミ | 4.9 | 84 | 8区 |
| 星野ソメ | 4.10 | 92 | 1区 |
| 山本謙治郎 | 4.10 | 61 | 11区 |
| 小林源次 | 4.11 | 78 | 東町 |
| 石塚ツギ | 4.15 | 68 | 13区 |
| 大滝多三郎 | 4.16 | 80 | 10区 |
| 平原ゆとり | 4.18 | 0 | 四ツ郷屋 |
| 田畑リセ | 4.18 | 83 | 11区 |
| 外山タケ | 4.21 | 88 | 四ツ郷屋 |
| 斎藤与市 | 4.22 | 77 | 福井 |
| 石崎太郎 | 4.22 | 47 | 福島 |
| 樋口友栄 | 4.23 | 23 | 柿島 |
| 長谷川三郎 | 4.23 | 46 | 10区 |
| 野沢忠司 | 4.26 | 74 | 東6区 |

# タバコは町内で買いましょう

町内で売れたタバコ1本について45銭余りが町の収入になります。その額は年間2,200万円……。もしも，町外へお勤めの方が，みんな町内で買っていただければ，さらにそれだけ道路，橋，学校の整備が進みます。

ぜひタバコは、町内で買いましょう。